

庁議報告事項

開催日：令和2年10月12日(月)

1 岡崎市長から

- 本日松島副市長資料としても資料が配付されているが、個人情報の流出が頻発している。発生している個人情報の流出は、個人のケアレスミスで発生しているものが多いので十分注意を払い業務を行うこと、
- 12月補正予算と新年度予算の作業が始まる。来年度予算は新型コロナウイルス感染症の影響もあり特に厳しいものになる。国と県の予算に関する情報収集をしっかりと行い、活用できるものは活用しながら作業を行うこと。

2 松島副市長から

- 本日資料配布をしている「情報インシデントについて」であるが、この資料にはこの1年間に報道発表をしたものを掲載している。情報流出は、発生した際の影響がとても大きいものである。情報流出の大半は個人のケアレスミスによるもので、今一度注意をして業務を行うこと
- 本日から庁議のペーパーレス化を進めているが、その他の業務においてもデジタル化を進めていく必要がある。今後、各課が対面で行っている業務や押印が必要な業務などについて実態調査を行うので協力をお願いします。
- 市の財政状況は大変厳しいものになっており、今までと同じようにしていると来年度の予算を組むことは不可能である。何度も説明しているが、地方創生交付金を含め国や県が用意している施策を十分活用できていないので、安易に市の単独事業としないよう検討すること。またルールに則っていない予算要求の他、市民や議会にきちんと説明できないようなものは査定していくことになるので、知恵を絞りながら予算要求の作業を進めること。

3 各部局から

○ 報告事項

- ・ 令和2年度12月補正予算編成方針について (財務部)
- ・ 令和3年度当初予算編成方針等について (財務部)